

オプトアウト登録用紙

① 研究課題名

「基礎看護学実習後の看護学生における理想の看護師像の構造化
—マンダラチャートを用いたリフレクション内容の質的分析—」

② 研究母体

独立行政法人国立病院機構

③ 研究目的

基礎看護学実習を終えた看護学生が、マンダラチャートを通してどのような「理想の看護師像」を形成しているかを明らかにし、実習経験がその理想像へどのように統合・構造化されているかを検討することを目的とする。

④ 利用・または提供する資料・情報の項目

別紙:研究説明書、同意書

⑤ 研究方法

基礎看護学実習後に学生が作成した自由記述式マンダラチャートを用いた質的記述的研究とした。マンダラチャートは9×9の81マスで構成されており、中心に「理想の看護師像」、周囲に理想を実現するために必要な要素や具体的行動、実習経験から得た学びや課題等が記載されている。

研究では、記述内容を匿名化した上で、(A)理想の看護師像を構成する要素の分類、(B)理想像から具体的行動への展開過程、(C)自己課題や学習意欲に関する記述傾向について質的に分析する。

分析は看護教育に携わる研究者3名で行い、分類や解釈について協議しながら妥当性を確保する。

⑥ 研究期間

令和8年5月～令和8年8月

⑦資料・情報の管理について責任を有する者（研究責任者・研究代表者）

所属 独立行政法人国立病院機構浜田医療センター附属看護学校

氏名 鈴木 さゆり

連絡先 0855-28-7788

hatanaka.miho.bc@mail.hosp.go.jp

研究対象者への説明文書は④研究説明書を参照のこと